

7月は「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」の重点取り組み期間となっており、その一環として令和元年7月22日(月)、鳥取労働局長(丸山陽一)が、(株)谷口工務店が施工する智頭町郷原の災害復旧工事現場をパトロールし、熱中症予防と工事の安全を要請しました。

現場には作業員の休憩のための日よけテントや扇風機、冷たい飲み物などが準備されていたほか、気温や熱中症の危険度を示す表示板が設置されるなど、熱中症予防対策が取られていました。

